Dr. Patchwork

Ｄｒ．パッチワーク

夢鏡の女。



Dr.パッチワーク

夢鏡の女。

あらゐよしひこ

登場人物

シーディ・ランド……………………………天才外科医。
別名、Ｄｒ．パッチワーク。

ミス・ハンドレッド……………………………看護婦。

ジェームス・プルマン…Ｓｔ．コーラム病院脳外科部長。

アーネスト・コリンズ…………………列車事故の被害者。
Ｄｒ．プルマンの患者。

夢鏡の女…………………アーネストの夢に出てくる女性。




はい…
ええ、こちらは
Dr･ランドですが…
……Dr. プルマン？
Emergency Call
はい
わかりました
お取次ぎ
いたします
先生
あーん
その列車事故に
関わることで…
St. コーラム病院の
脳外科部長さんから
ご相談だそうです


アーネスト・コリンズ
26才、男
アイルランド系らしいが
特に身よりもない
左鎖骨と胸部に
軽度の骨折および
頭部に大きな損傷をうけ
頭蓋骨を陥没骨折
現在ICUにて
治療中の患者だ
重症ですな
…いやしかし
重症かも
しれないが…
奇跡的に脳には
ほとんどダメージは
見られない
いや
この程度の所見なら
Dr. プルマン
あなたほどの医者が
私なんかに
声をかける必要は
ありませんか
………
おっしゃる通りです
確かに難しい患者ですが
我々だけで救うことは
可能でしょう
普通ならね


問題は…
いやポイントは
この患者の脳が
ほぼ無傷だということを
私とあなたしか
知らないこと
そして患者の
身よりがない…
身よりが
みつからないのではなく
明確にないということ
Dr. パッチワーク
わかっておいで
でしょうが
これはすべて
内密にお願いしたい
こちらを
こりゃあ……
なるほど
面白そうだ

ぜひ
お受けしましょう
一ヶ月後――
その後
調子はどうだい？
ええ
おかげさまで
だいぶ
落ちついて
きました
時々、体の動作が少し
だるくなったりしますけど
痛みもほとんどないし
基本的にはすこぶる
順調だと思います
そりゃ何より



だが無理は
いかんよ
君の手術は…
わかってます
実験なんでしょう？
かまいませんよ
命を救ってくれたんだ
恩は感じています
誰にも言いません
………
ただ、
退院の目処が
たたない
ってのは…
病院の
敷地内から出ても
いけないんでしょう？
ま、電波が届く
範囲内ってトコだね
まぁ、結果がキチンと
落ちつくまでは
静養だと思って…
はいはい
入院費用まで
出してもらって
ますからね
仰せの通りに
ただ……



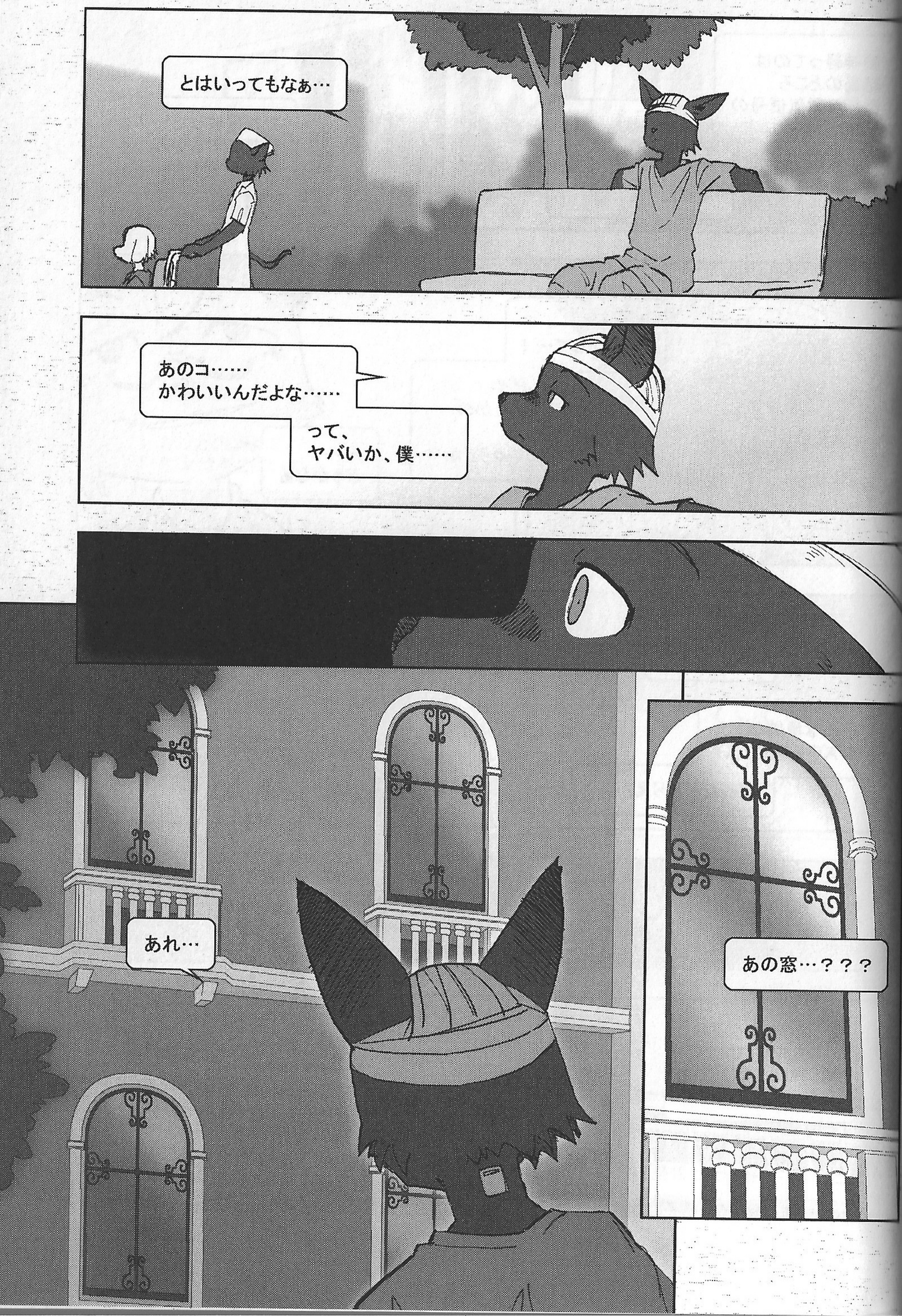
不安という
ほどのことでも
ないんですが
時々不思議な
夢を見るんです
まったく知らない
場所なのに
なぜかなつかしい
感じのする屋敷に
迷い込んで…
ただ、引き寄せられるように
屋敷の一室に歩いていくんです
自分が半分
自分じゃなくなった
感じがするっていうのかな
ショックによる
記憶の混乱だろう
眠れないようなら
薬を出すが…
いえ、
そんな深刻な
ものでもないんで
部屋の中には
飾り窓のような
枠のついた
不思議な鏡が
あるんです
その中に……



彼女が誰なのか
知りません
だけど決まって
彼女はそこにいて…
僕らはずっと
みつめあっている…
それだけの
夢なんですけどね
ふぅん
そりゃ興味深い
Dr. フロイトが聞いたら
大喜びしそうな夢だ
説明した通り
君の脊髄には
電極が埋まっていて
欠損した脳の機能を
電波として外の機械から
受信している



脳神経ってのは
結局のところ
微細な電気信号の
集積だからね
理屈的には
デジタルで
フォローすることが
可能だ
ただ電波ってヤツは
直接的でないぶん
色々厄介でね…
それって
ひょっとして…！
テレビや
ラジオとかの
電波も
拾っちゃうとか？
んー
どうかなぁ
くだらんコトを
心配するな！
そんな単純な
システムではない
混線などありえんよ！
しょせん夢だ
気にすることはない
忘れたまえ

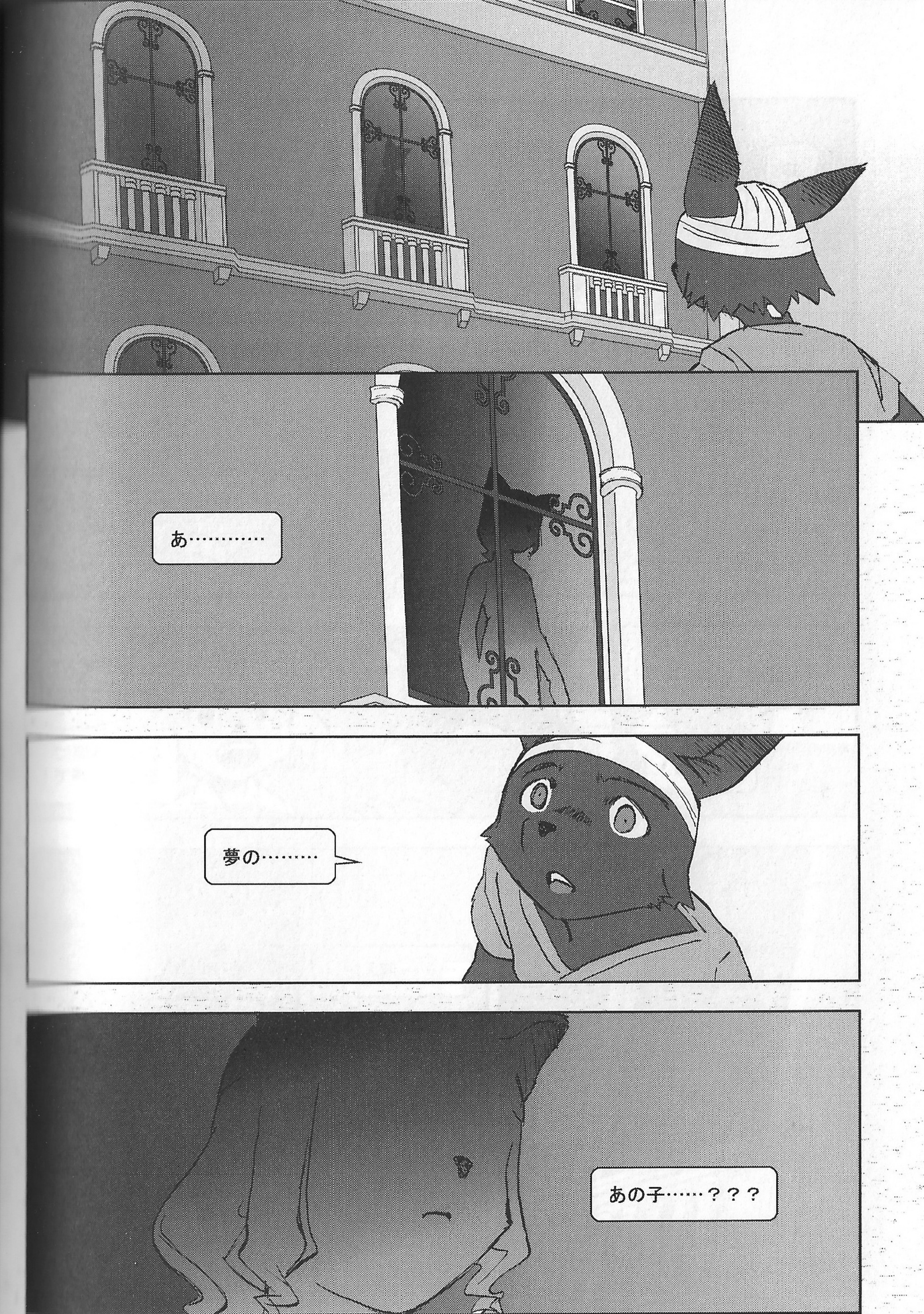

とはいってもなぁ…
あのコ……
かわいいんだよな……
って、
ヤバいか、僕……
あれ…
あの窓…？？？


夢の鏡と
模様が似てる…
なんでだ…？
あ、看護婦さん
あの建物って
なんなんです
ああ、あれ
旧館ですよ
今は資料室とかに
使われてますが
新館が出来たときは
まだ病床が足りなくて
一時期、隔離病棟とかに
使われてたことも
あったみたいです
まだ治療施設は
残ってるって
うわさですけど
立入禁止になって長いし
実際どうなのかなぁ
そのうち旧跡に
指定されるんじゃ
ないかって
期待されてるみたい
ちょっと
昔のお屋敷みたいで
いいですよね
屋敷…
あの窓…
あの鏡…


なんだろう
頭の奥が
妙にざわついてる…
Private Consultation Room
旧館だと？


なにを
くだらんことを
偶然の一致に
決まってる
でも…
妙に気に
なるっていうか
気になるって
レベルを
こえてる気がして
いいか、
君は脳に大きな
ダメージを
受けたんだ
デジャブや
記憶の錯誤は
むしろあって
当然と思うべきだ
夢なんかに
惑わされる
べきではない
おそらく
後天的なイメージの
すりこみだよ
君は夢を
正当化しようとするあまり
現実に即した形で
記憶を書き換えたにすぎん
そんな…
薬を出しておく
今日はゆっくり
休みたまえ
はい


ガチャガチャガチャ
やっぱ
立入禁止か
やれやれ
記憶の書き換えね
それにしちゃ
あの子のイメージが
具体的すぎるよ
ガキの妄想じゃ
あるまいし
夢の女なんてさ
あー
でも
会いたい…
まいったな
こりゃ…
あ…………


あ…………
夢の………
あの子……？？？


お
おーい！！
君は……
君は夢の…！！
夢のあの子
なのか！？
ちょ、ちょっと
アーネストさん！！
答えてくれ！！
おーい！！
困ります！
こんな時間に
そんな大声で！
あ…
………消えた
…………
…………
夢…？


……だけど
夢ならば……
そうだ
夢ならば
いっそ！！

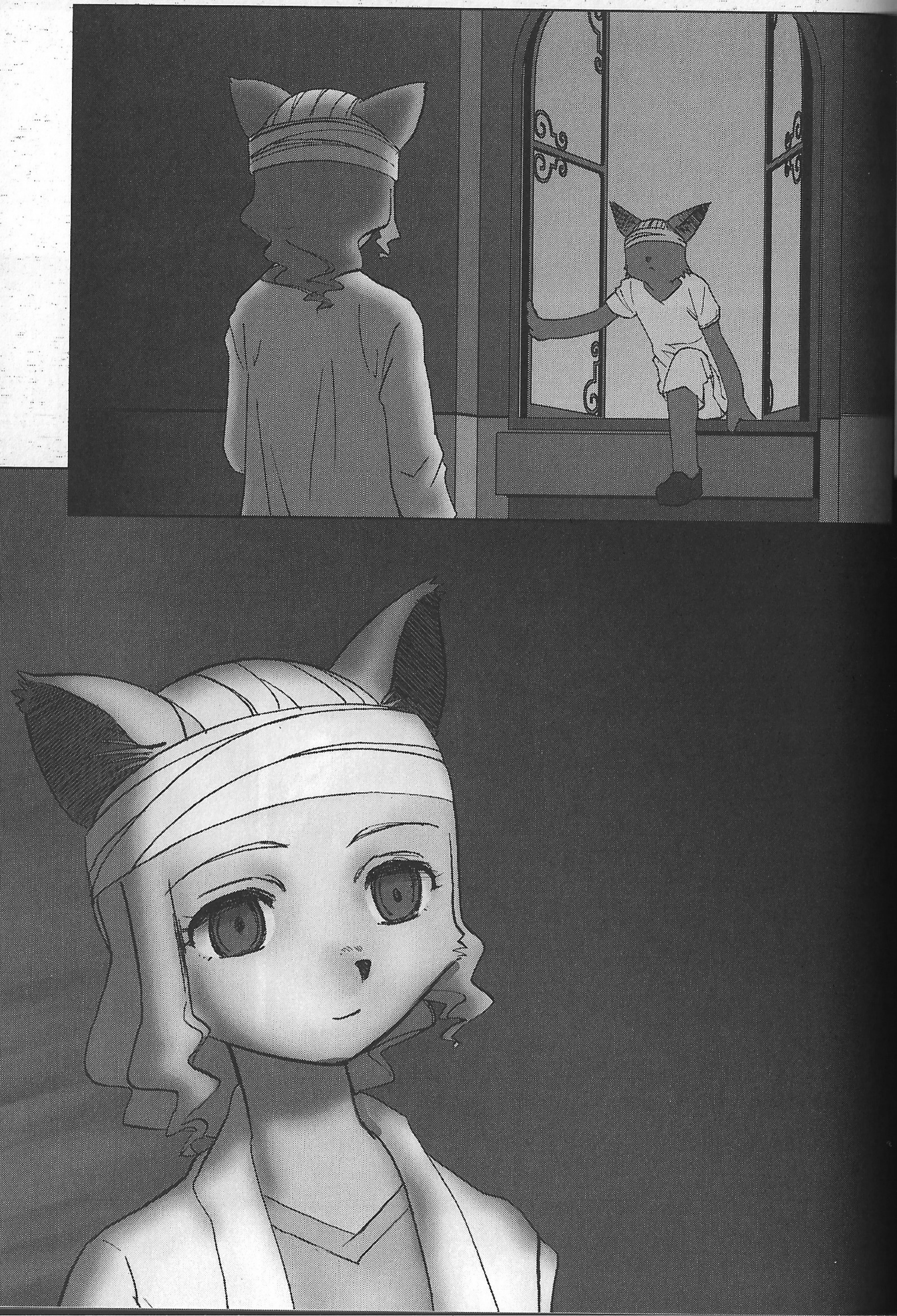
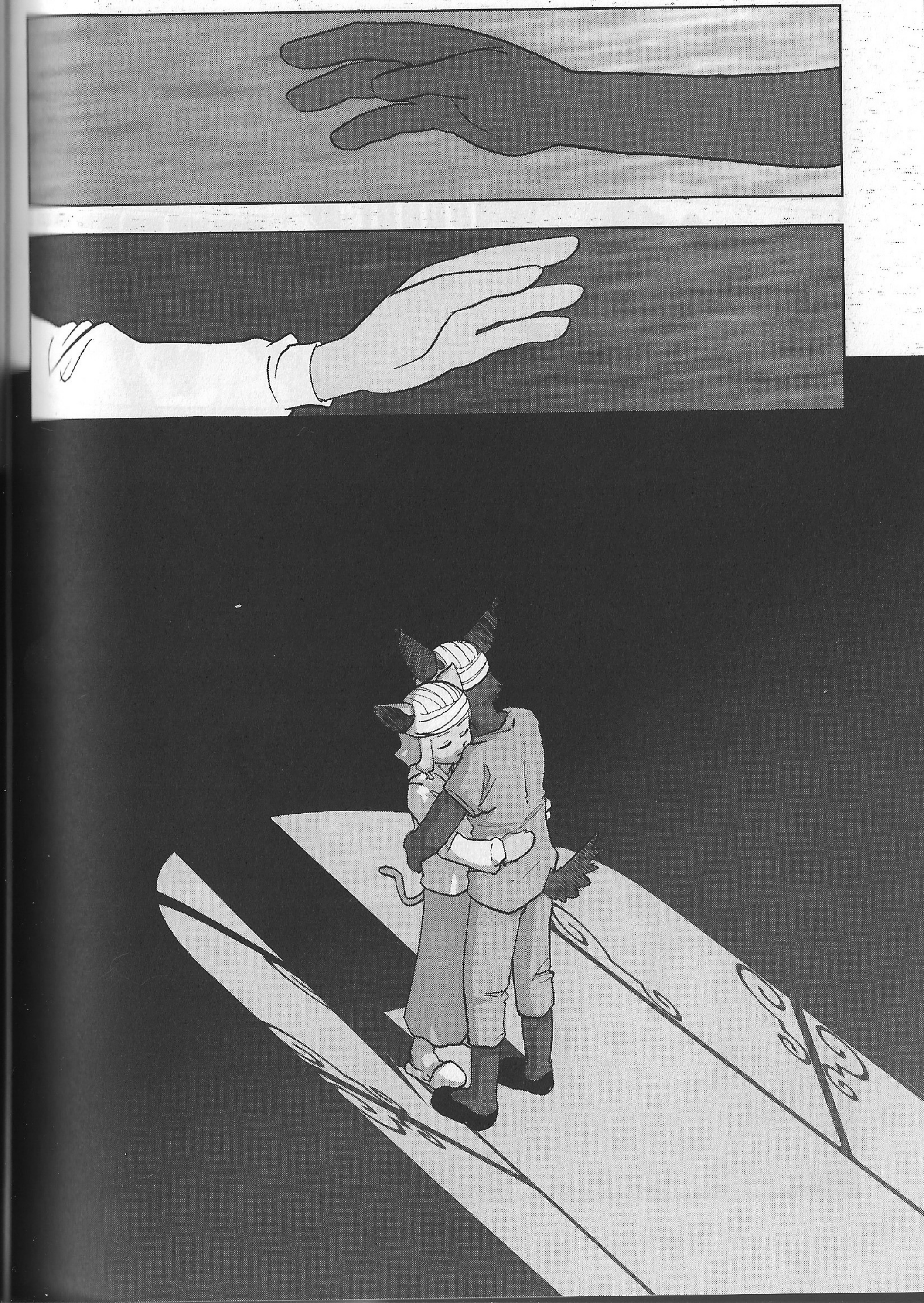

あの……
バカげてるかもしれないけれど
聞いてほしい
どうしても聞いてほしいんだ
君に会いたい！


なんで会いたいのかはわからない
しょせんは夢の中だし僕のただの妄想なのかもしれない
先生の言うとおり、記憶の書き換えがおきてる可能性だってある
そう
僕は脳に電波を受けている
だから僕は自分が信じられない
本当は自分が自分じゃない気がするんだ
だけど君だけは本物だ
本物の気がするんだ！
お願いだ！
君に会いたい！
君に会って確かめたいんだ！





もしこの言葉が
届いているのなら…
この会いたいという
気持ちが本物ならば…
ああ
これが
夢じゃ
ありませんよう…


彼女から
聞きました
彼女も
あの列車事故の
犠牲者で
僕と同じ
頭の手術を
受けてるって
僕が彼女に
ひきつけられ
彼女もまた僕に
ひかれていた
関係が
あるんでしょう？
一体、
僕らの頭に
なにが
おきてるんです？
君に話すことは
なにもない
君はあくまでも
被験者にすぎん
すぎた詮索など…
………！


ならん
ならん！
絶対に
ならん！！
どうしたんです
Dr. プルマン
あなた
らしくもない
だまれい！
ならん！！


………
僕は彼女を愛しています
！！
だから どんな手段を使ってでも事実を知るつもりです
たとえ…
この実験を表沙汰にしてでも…
………く！
ま、いいんじゃないかなぁ
この辺が潮時でしょ
Dr. ！
確かに君には知る権利がある
知ったからどーだってワケでもないけど
気休め以上にはなるかもね
！


確かに彼女は例の事故で脳に損傷を負った
頭蓋骨がくだけ大脳皮質と脊髄の一部に骨片がささり…
まぁぶっちゃけ、脳の一部がぶっ壊れてたんだ
君よりひどい、文字通り致命的な損傷だよ
知ってるかもしれないが脳は細胞が増えない
つまり治癒しない
だから当然、脳の部分移植なんてできるわけもない
生命維持装置でなんとか生体反応はつなぎとめたもののまぁ回復は絶望的だったね
でもまぁそこは脳外科医の権威Dr. プルマン
幸いにして海馬や中脳の損傷は免れたし、他の部分もできるだけ現状維持できる限りの神業的な処置は行っていた
しかしながら五体を動かすことはできない
機械の力を借りなきゃ心臓だって動かせない…まぁ、限りなく脳死に近い状態だったワケだね

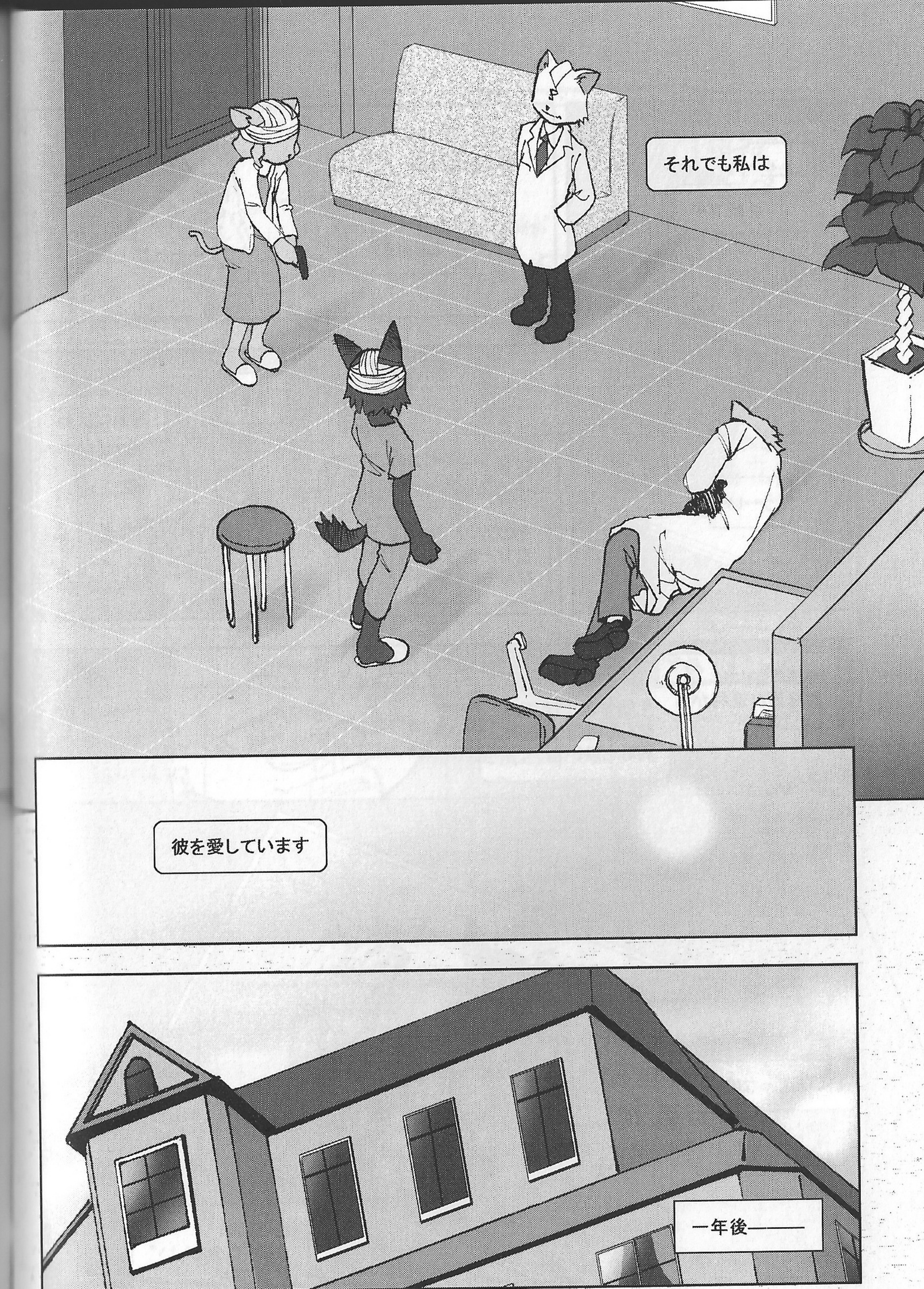

さて問題だ
自我はあるけど
自我を動かす
司令塔が永遠に
壊れてしまった
君ならどうする？
どうするって…
どうにも
ヒント:
脳ってのはしょせん
微細な電気信号の
集積である
電気？
…機械？
そう
機械だ
やっぱり
僕と同じ機械で
脳のフォローを？
それでお互いを
同じ存在だと
思いこんだとか…？
ん、
んー
残念ながら
そうじゃない
実際のところ
今の科学力じゃあ
脳をフォロー
するだけの
機械なんて
作れやしないよ
え、
それじゃあ！？
脳をフォロー
するためには
やっぱり脳を…
ガタッ
ん？

そうだ
脳は脳として
働けば
それでいい
……Dr？
つまらん同情心など
起こすべきではなかった…
君を自由にする
必要なんて
なかったんだ
脳さえ…
司令塔さえ
無事なら
それでいい
君の人格なんか
最初から
必要なかったんだ
司令塔…？
答え：
彼女の頭にも
送受信器を
うめこんで
別の脳から
必要な情報を
電波で
送ってもらえばいい


つまり君の脳は
電波によって彼女に
共有されてるんだよ
それじゃあ…
彼女に
会いたいって…
彼女を愛してるって
思ったのは…
ま、半分は
自分自身みたいな
モンだからね
そーゆーコトも
あるんじゃないの？
…………
バカな……


すまんとは思う
だが悪いとは思わん
あの子は…
私の
たった一人の
娘だ
タアン


…………
ビ………ク…トリ…ア……
ごめんなさい……
ごめんなさい
お父さん


それでも私は
彼を愛しています
一年後――


先生
手紙です
お
こりゃまた
うーい
まぁ
脳的にはね
どうなんです？
その方、
自分と自分
なんでしょう？
心理学的には
興味深い逸材かも
しれないが…
生物学的には
なんら問題は無いし
興味も無いね
いいんじゃないの
ある意味
一番“自分らしい”
存在だよ


また蛇足。
まあ
それはそれとして
いい感じに
話がまとまった
ところで
申しわけないんですが
ちょっと
ギモンが
はっはー
きたなー
いや
たいしたコトじゃ
ないんです
最後にビクトリアさん
Dr.プルマンを
撃っちゃいましたが…
あれってなんか
都合が
よすぎませんか？
ああ アレね
死にさらせー
ぐあああ
銃の出所って
今なら調べは
ついてるよ
警備室から
盗みだして
いたんだ
彼女が
Dr.プルマンの
娘だってコトは
院内ではそこそこ
有名だったみたいだね
事実上の
顔パスだった
ってさ
そーですよ
こんちわー
やあ
久しぶり
わざわざ銃を
用意したってコトは
最初から殺意が
あったわけでしょう？
おお
殺すつもりじゃなきゃ
あのタイミングで銃もって
あらわれませんよ
んー
いやマジ
ヤバかったっス
マジ死ぬかと
思いまった
証言A


実はそれに関係あるかもしれない話なんだけどねー
あのシステムにはちょい欠点があるかもしれないんだ
欠点？
あれって一人の脳を電波を介して二人でシェアするって機能なんだけど
実際 脳の働きはフクザツで
意思と制御は不可分なトコロがあるんだわ
おなかがへった
りんごを食べる
なにかをやろうってする働きと
実際に体を動かす働きは
ビミョーに領域がかぶるワケね
これって恋愛なんかには顕著なんだけど
これは先生の口から恋愛だって
バカにしてるね？ バカにしてるよね？
恋愛感情は生殖行動に密接な分 それだけで無条件に脳に様々な信号を発信させる
好きだというだけで体が勝手に動くってワケだ
ステキな人を見ると いつもより多目に ひりきざんだりするよね
しるせん
！
ってコトは
もしアーネストさんの恋愛感情がホンモノだとしたら…
もちろん真剣ッスよ
真剣と書いてマジッスよ
証言B
そう
それは電波を介して彼女の脳にも伝わるワケで…


アーネスト君にとって有利な行動…
ぶっちゃけ 都合のいい行動を
彼女は知らず選択している可能性があるんだよ
あの人のために
行動しなきゃ
それって…
文字通り都合のいい女ってワケですか？
まあ本人にとっては自発的な行動のつもりなんで
別に苦痛とは思ってないハズだけどね
DREAM WOMAN
＝理想の女
ま、ある種の理想とはいえるかも
だから彼氏のピンチにはさっそうとかけつけ
自分の父親まで撃っちゃいましたとさ
めでたしめでたし
ちゃんちゃん
……
ま、恋愛なんてそんなものかもしれませんね
シニカルだなあ
私はてっきり父親をにくんでるものだと思ってました
あまりにもタイミングが良すぎるもんで
え
親一人娘一人ってききましたから最悪…
性的虐待とかもあったかもしれないかなって
お？



発行　東山神兵
発行人　あらゐよしひこ
発効日　2006年 12月 31日
印刷所　ホープ２１
連絡先　romero_@yahoo.co.jp
http://www17.ocn.ne.jp/~arawi/world/temp_index.html

Dr. Patchwork

Lady in the Mirror of Dream

by Yoshihiko Arawi